

案件に関連する指摘・対応状況

問題解決済

国名：案件名
モザンビーク：マプト魚市場建設計画
(1) 問題・指摘の概要
2015年7月に完工・引渡しを行ったものの、電気引き込みやキオスクの建設等モザンビーク側負担事項の完了が遅れたため、魚市場の開所は同完了時の2015年12月となった。また、開所直後に、製氷機、冷蔵設備、給水、排水等の不具合が発生し利用者に不便が生じていた。
(2) 原因
<ul style="list-style-type: none">・ モザンビーク側負担事項の完了が遅れたため、完工・引渡しから開所まで時間が空いたことにより、運営開始後に発生する課題に対応できなかった。・ また、電気の引き込みが遅れ、納入業者と十分な試運転を実施することができなかったために、機材の不具合への対処が十分になされなかった。・ 先方負担事項で整備したキオスクの排水に構造的な欠陥があった。
(3) これまでの対応及び現状等
2016年8月の瑕疵検査、その後の残工事、運営維持管理指導等により当初不具合があった製氷機、冷蔵設備、給水、排水等の補修・更新を行ったことで、現在、不具合は解消され、施設・機材は稼働し利用されている。
(4) 今後の対応・教訓等
今後の類似案件においては、下記に留意する。 <ul style="list-style-type: none">・ 機材を調達・整備する場合は、実施機関がメーカー代理店等とメンテナンス契約を締結し維持管理することが前提となるため、維持管理費用等について、事業の計画段階から実施機関に対して財源の確保及び調達・整備時期に合わせたメンテナンス契約締結を要請する必要がある。・ 実施機関のみならず機材の運用者や現場の意見を十分に考慮して機材仕様を検討・提案する。